
意義のある生活

音宮 音音

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意義のある生活

【Zマーク】

N8221C

【作者名】

音富 音音

【あらすじ】

毎日繰り返される意味のない退屈な生活。その人は逃げ出す事に決めた。

私が常に思ひのほ、この生活に意味があるのか、といひ事です。

毎日、記号を覚え続け、そして記号を数え続け、間違えたら最初からやり直し。
合つてたら、それはそれでまた同じ事を繰り返します。

確かに退屈にはなりませんが、これを人は暇潰しと呼ぶのではない
でしょうか。

だから私は抜け出す事にしました。
この生活からです。

私の生活は、鉄条網で囲われている訳でもなかつたので、割と簡単に抜け出す事が出来ました。

どうして今まで抜け出さなかつたのでしょうか。

あとは、私は今までの生活にほんのちょっとの未練もなことはない
切れませんから、少しでも消える様に、もつと遠くに行くことこう
します。

白くて汚れのない場所は、ずっとずっと遠くになりました。
外はただ、荒野でした。

土埃が舞い、ひたすらにだだっ広い凸凹の地面がありました。

けれど、時々草や花が生えているので、詰んでみる事になります。
こうこう自然と触れ合う機会といひのは、あまりない事だったので、

興味深く見ていました。

茎から、緩やかにそして、氣色悪く伸びる葉。

花弁は、誘い込む様に開きこれまた妖しい感じがします。

私は、愉快になつて、そんな草花を集めて数えては、種類毎に分けて形を覚えていきます。

それは、その瞬間の私にとって、とても心躍る作業でした。今までの生活はあまりに詰まらない事だけだったので、この小さな事だけで、私は楽しくなってしまいます。

一つ達成する毎に、強烈なカタルシスが襲い、私はおかしくなりそうな位でした。

そんな時間は、幾時間、幾日、幾月、幾年続いたのかは分かりません。

何の拍子だったかは分かりませんが。
私は、ふと思つたのです。

この生活に意味はあるのかと。

毎日、花を覚え続け、そして草を数え続け、間違えたら最初からやり直し。

合つてたら、それはそれでまた同じ事を繰り返します。
確かに退屈にはなりませんが、これを人は暇潰しと呼ぶのではないでしようか。

その瞬間。

私は既視感で吐き気がしました。

私は、体の土埃を払い、よたよたとした足で、歩き出しました。

とりあえず、帰る事にしようと思います。

ある生活。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8221c/>

意義のある生活

2010年12月30日15時12分発行